

研究科共通科目について

各研究科共通科目として、以下の科目を開講します。

履修希望者は、他専攻科目として履修してください。

※「インターンシップ」の履修希望者は、事前に指導教授・指導准教授に相談してください。

研究科名	課程	科目コード	科目名	単位	必修選択	担当教員
研究科 農学	博士前期課程	MS99801	知的財産管理法	2	選	徳川 和久 教授
		MS99802	インターンシップ	2	選	専攻教員全員担当
	博士後期課程	DS99801	インターンシップ	2	選	専攻教員全員担当
研究科 応用生物科学	博士前期課程	MS40301	知的財産管理法	2	選	徳川 和久 教授
		MS40302	インターンシップ	2	選	専攻教員全員担当
	博士後期課程	DS40201	知的財産管理法・ 研究倫理特論	1	必	松島 芳隆 教授 前橋 健二 教授 大石 祐一 教授 服部 一夫 教授
		DS40301	インターンシップ	2	選	専攻教員全員担当
研究科 生命科学	博士前期・ 修士課程	MS50301	知的財産管理法	2	選	徳川 和久 教授
		MS50302	インターンシップ	2	選	専攻教員全員担当
	博士後期課程	DS50301	知的財産管理法・ 研究倫理特論	1	選	稲本 進 教授 小川 英彦 教授 川崎 信治 教授 矢島 新 教授
		DS50302	インターンシップ	2	選	専攻教員全員担当
研究科 地域環境科学	博士前期・ 修士課程	MS60301	知的財産管理法	2	選	徳川 和久 教授
		MS60302	インターンシップ	2	選	専攻教員全員担当
	博士後期課程	DS60201	研究倫理後期特講	1	必	上岡 洋晴 教授
		DS60301	インターンシップ	2	選	専攻教員全員担当
研究科 国際食料農業科学	博士前期課程	MS70201	研究倫理特講	1	必	秋津 元輝 教授 網谷 祐一 教授
		MS70301	知的財産管理法	2	選	徳川 和久 教授
		MS70302	農学教育史特講	2	選	熊澤恵里子 教授
		MS70303	インターンシップ	1	選	専攻教員全員担当
	博士後期課程	DS70301	研究倫理後期特講	1	選	秋津 元輝 教授 石橋 英俊 教授
		DS70302	インターンシップ	1	選	専攻教員全員担当

農学研究科 農学専攻

博士前期課程

教育研究上の目的

農学専攻（博士前期課程）は、環境の保全・保護を図りつつ、安全で高品質な農作物を安定的に生産・流通させる技術の確立を目指し、農作物およびそれに関わる微生物や昆虫類に関する専門的な学理を実学的な視点から教育・研究することにより、卓越した発想および問題解決の能力と強い使命感を持って次代を担う専門技術者、教育者、研究者などの人材を養成することを目的とする。

教育目標

農学専攻では、作物または園芸作物の生産、育種、バイオテクノロジー、ポストハーベストおよび農作物に関わる微生物や昆虫類に関する専門的な学識と研究能力を習得し、優れた発想および問題解決の能力を備えた人材を育成することを教育目標とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

農学専攻博士前期課程は、作物または園芸作物の生産、育種、バイオテクノロジー、ポストハーベストおよび農作物に関わる微生物や昆虫類に関する分野において、優れた発想および問題解決の能力を備えた人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し修士論文を提出するとともに、以下のような能力を備えた学生に修士の学位を授与する。

1. 各専門領域において確かな知識と技術を有している。
2. 専門技術者、教育者、研究者としての能力を有している。
3. 論文執筆や口頭発表を行う能力および多様な発信力を有している。
4. 科学者としての倫理を理解し、農業現場および広く社会における問題に目を向け、問題解決に取り組む意欲と能力を有している。

履修方法

必修科目 14 単位、選択必修科目 8 単位（特論及び同演習科目の中から主たる研究領域を選択）、選択科目 8 単位以上の合計 30 単位を修得すること

博士前期課程

記号・略称は p.26 を参照してください。

	科目コード	科目名	単位	教職	担当教員
選 択 必 修 科 目	MS01201	作物生産学特論Ⅰ	2	選	◎ 博士（農学） 上地由朗 教授
	MS01202	作物生産学特論Ⅱ	2	選	◎ 農学博士 河瀬真琴 教授 ◎ 博士（農学） 西尾善太 教授
	MS01203	作物生産学特論演習Ⅰ	2	選	◎ 博士（農学） 上地由朗 教授
	MS01204	作物生産学特論演習Ⅱ	2	選	◎ 農学博士 河瀬真琴 教授 ◎ 博士（農学） 西尾善太 教授 ◎ 博士（農学） 丹羽克昌 准教授 ◎ 博士（農学） 平野繁 准教授
	MS01205	植物保護学特論Ⅰ	2	選	◎ 博士（農学） 岩波徹 教授
	MS01206	植物保護学特論Ⅱ	2	選	◎ 博士（農学） 小島弘昭 教授 ◎ 博士（農学） 篠原弘亮 教授 ◎ 博士（農学） 石川忠 教授

	科目コード	科目名	単位	教職	担当教員	
選 択 必 修 科 目	MS01207	植物保護学特論演習Ⅰ	2	選	◎ 博士(農学) 岩波 徹 教授	
	MS01208	植物保護学特論演習Ⅱ	2	選	◎ 博士(農学) 小島 弘昭 教授 ◎ 博士(農学) 篠原 弘亮 教授 ◎ 博士(農学) 石川 忠 教授	
	MS01209	園芸生産学特論Ⅰ	2	選	◎ 農学博士 河合 義隆 教授	
	MS01210	園芸生産学特論Ⅱ	2	選	◎ 博士(農学) 藤澤 弘幸 教授 ◎ 博士(農学) 峯 洋子 教授	
	MS01211	園芸生産学特論演習Ⅰ	2	選	◎ 農学博士 河合 義隆 教授	
	MS01212	園芸生産学特論演習Ⅱ	2	選	◎ 博士(農学) 藤澤 弘幸 教授 ◎ 博士(農学) 峯 洋子 教授 ◎ 博士(農学) 高畑 健 教授 ○ 博士(農学) 田崎 啓介 准教授	
	MS01213	園芸機能開発学特論Ⅰ	2	選	◎ 博士(農学) 雨木 若慶 教授	
	MS01214	園芸機能開発学特論Ⅱ	2	選	◎ 博士(農芸化学) 谷口 亜樹子 教授 ◎ 博士(農学) 馬場 正 教授	
	MS01215	園芸機能開発学特論演習Ⅰ	2	選	◎ 博士(農学) 雨木 若慶 教授	
	MS01216	園芸機能開発学特論演習Ⅱ	2	選	◎ 博士(農芸化学) 谷口 亜樹子 教授 ◎ 博士(農学) 馬場 正 教授 ◎ 博士(農学) 野口 有里紗 准教授	
	選 択 科 目	MS01501	植物生理生態学	2	選	◎ 博士(農学) 雨木 若慶 教授 ◎ 博士(農学) 野口 有里紗 准教授
		MS01502	生物環境調節論	2		◎ 博士(農学) 雨木 若慶 教授
MS01503		草地学特論	2	選	◎ 博士(農学) 菅野 勉 非常勤講師	
MS01504		生物測定学	2		新規採用予定	
MS01505		水圏生物学	2	選	◎ 博士(農学) 森山 俊介 非常勤講師	
MS01506		分子遺伝学	2	選	◎ 農学博士 河瀬 眞琴 教授 ◎ 博士(農学) 西尾 善太 教授 ◎ 博士(農学) 丹羽 克昌 准教授	
MS01507		特別講義	2	選	専攻教員全員	
MS01508		総合実践演習	2	選	専攻教員全員	
修 了 年 次 必 修 科 目	MS01101	農学特別演習	4	必	◎ 博士(農学) 雨木 若慶 教授	
	MS01102	農学特別実験	10	必	◎ 博士(農学) 石川 忠 教授 ◎ 博士(農学) 岩波 徹 教授 ◎ 博士(農学) 上地 由朗 教授 ◎ 農学博士 河合 義隆 教授 ◎ 農学博士 河瀬 眞琴 教授 ◎ 博士(農学) 小島 弘昭 教授 ◎ 博士(農学) 篠原 弘亮 教授 ◎ 博士(農学) 西尾 善太 教授 ◎ 博士(農芸化学) 谷口 亜樹子 教授 ◎ 博士(農学) 馬場 正 教授 ◎ 博士(農学) 藤澤 弘幸 教授 ◎ 博士(農学) 峯 洋子 教授	

博士後期課程

教育研究上の目的

農学専攻（博士後期課程）は、環境の保全・保護を図りつつ、安全で高品質な農作物を安定的に生産・流通させる技術の確立を目指し、農作物およびそれに関わる微生物や昆虫類に関する専門的な学理を実学的な視点から教育・研究することにより、卓越した発想・問題解決能力と強い使命感を持ち、現場で発生する種々の問題に柔軟に対応して国際的にも活躍できる独立した研究者、教育者、専門技術者などの人材を養成することを目的とする。

教育目標

農学専攻では、作物または園芸作物の生産、育種、バイオテクノロジー、ポストハーベストおよび農作物に関わる微生物や昆虫類に関する高度に専門的な学識を身につけた各専門分野における有能な研究者や専門技術者を育成することを教育目標とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

農学専攻博士後期課程は、作物または園芸作物の生産、育種、バイオテクノロジー、ポストハーベストおよび農作物に関わる微生物や昆虫類に関する分野において、優れた人間性を有し国内外の研究・産業の発展に貢献する人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し博士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に博士の学位を授与する。

1. 本専攻における各専門分野における高い専門性を保証する国際的レベルでの高度な知識と技術を有している。
2. 協調性を持ちながらも独立して研究・教育あるいは専門家としての業務を遂行する能力を有している。
3. 多様かつ柔軟なコミュニケーション能力を有し、国際的に活躍しうる能力を有している。
4. 科学者としての倫理を理解し、農業現場および広く社会において自らの能力によって責任を果たそうとしている。

履修方法

必修科目4単位を修得すること

博士後期課程

記号・略称は p.26 を参照してください。

	科目コード	科目名	単位	担当教員
1年次必修科目	DS01101	農学特別研究Ⅰ	2	専攻指導(准)教授全員
修了年次必修科目	DS01102	農学特別研究Ⅱ	2	専攻指導(准)教授全員

農学研究科 動物科学専攻

博士前期課程

教育研究上の目的

動物科学専攻は、動物科学について、生体から分子まで様々なレベルで教育と研究を実践する。動物・畜産関連の幅広い分野で様々な課題に対応できる、高度な知識と技術を合わせ持つ人材を養成することを目的とする。

教育目標

動物科学専攻では、動物生命科学および動物生産科学にまたがる畜産における諸問題に対して、その解決手法を修得するとともに、修得した知識や技術を活用しうる人材の育成を教育目標とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

動物科学専攻博士前期課程では、畜産・動物科学分野において、高度な知識と技術を合わせ持ち関連分野で様々な課題に対応できる人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し修士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に修士の学位を授与する。

- 1) 畜産・動物科学分野を俯瞰した知識を持ち、諸問題を理解する能力を有している。
- 2) 課題に対し自ら考えこれを検証する意欲と、能力を有している。
- 3) 自ら導いた解決策を公表し、議論する能力を有している。
- 4) 科学者としての倫理を理解し、社会の発展のため取り組む意欲を備えている。

履修方法

必修科目 8 単位、選択必修科目 8 単位（特論及び同実験科目の中から主たる研究領域を選択）、選択科目 14 単位以上の合計 30 単位を修得すること

博士前期課程

記号・略称は p.26 を参照してください。

	科目コード	科目名	単位	教職	担当教員
選択必修科目	MS17201	家畜繁殖学特論	2	選	◎ 博士(農学) 岩田尚孝 教授 ◎ 博士(畜産) 桑山岳人 教授 ◎ 博士(農学) 白砂孔明 教授
	MS17202	家畜繁殖学特論実験	2	選	◎ 博士(農学) 岩田尚孝 教授 ◎ 博士(畜産) 桑山岳人 教授 ◎ 博士(農学) 白砂孔明 教授 博士(農学) 塚本智史 非常勤講師 博士(農学) 橋本周 非常勤講師
	MS17203	家畜育種学特論	2	選	◎ 農学博士 野村こう 教授
	MS17204	家畜育種学特論実験	2	選	◎ 農学博士 野村こう 教授 博士(理学) 米澤隆弘 准教授 農学博士 古川力 非常勤講師
	MS17205	家畜生理学特論	2	選	◎ 博士(農学) 半澤恵 教授 ◎ 博士(畜産) 平野貴 教授

	科目コード	科目名	単位	教職	担当教員
選 択 必 修 科 目	MS17206	家畜生理学特論実験	2	選	◎ 博士(農学) 半澤 惠 教授 ◎ 博士(畜産) 平野 貴 教授
	MS17207	家畜飼養学特論	2	選	◎ 博士(医学) 庫本 高志 教授
	MS17208	家畜飼養学特論実験	2	選	◎ 博士(医学) 庫本 高志 教授
	MS17209	家畜衛生学特論	2	選	◎ 博士(獣医) 鳥居 恭司 教授
	MS17210	家畜衛生学特論実験	2	選	◎ 博士(獣医) 鳥居 恭司 教授 ◎ 博士(医学) 小林 朋子 准教授
	MS17211	畜産物利用学特論	2	選	◎ 博士(農化) 多田 耕太郎 教授
	MS17212	畜産物利用学特論実験	2	選	◎ 博士(農化) 多田 耕太郎 教授 ○ 博士(共生) 入澤 友啓 准教授
選 択 科 目	MS17509	論文作成法	2		◎ 博士(農学) 岩田 尚孝 教授 ◎ 博士(医学) 庫本 高志 教授 ◎ 博士(畜産) 桑山 岳人 教授 ◎ 博士(農学) 白砂 孔明 教授 ◎ 博士(農化) 多田 耕太郎 教授 ◎ 博士(獣医) 鳥居 恭司 教授 ◎ 農学博士 野村 こう 教授 ◎ 博士(農学) 半澤 惠 教授 ◎ 博士(畜産) 平野 貴 教授 ◎ 博士(理学) 米澤 隆弘 准教授 ◎ 農学博士 古川 力 非常勤講師
	MS17511	プレゼンテーション法(一)	2		◎ 博士(農学) 岩田 尚孝 教授
	MS17512	プレゼンテーション法(二)	2		◎ 博士(医学) 庫本 高志 教授 ◎ 博士(畜産) 桑山 岳人 教授 ◎ 博士(農学) 白砂 孔明 教授 ◎ 博士(農化) 多田 耕太郎 教授 ◎ 博士(獣医) 鳥居 恭司 教授 ◎ 農学博士 野村 こう 教授 ◎ 博士(農学) 半澤 惠 教授 ◎ 博士(畜産) 平野 貴 教授 ◎ 博士(理学) 米澤 隆弘 准教授
	MS17513	特別講義(動物生命・制御)	2	選	◎ 博士(農学) 岩田 尚孝 教授 ◎ 博士(畜産) 桑山 岳人 教授 ◎ 博士(農学) 白砂 孔明 教授 ◎ 農学博士 野村 こう 教授 ◎ 博士(農学) 半澤 惠 教授 ◎ 博士(畜産) 平野 貴 教授 ◎ 博士(理学) 米澤 隆弘 准教授
	MS17514	特別講義(動物機能・生産)	2	選	◎ 博士(医学) 庫本 高志 教授 ◎ 博士(農化) 多田 耕太郎 教授 ◎ 博士(獣医) 鳥居 恭司 教授 ○ 博士(共生) 入澤 友啓 准教授 ◎ 博士(医学) 小林 朋子 准教授

	科目コード	科目名	単位	教職	担当教員
選 択 科 目	MS17515	動物科学実践演習	2	選	◎ 博士(農学) 岩田尚孝 教授 ◎ 博士(医学) 庫本高志 教授 ◎ 博士(畜産) 桑山岳人 教授 ◎ 博士(農学) 白砂孔明 教授 ◎ 博士(農化) 多田耕太郎 教授 ◎ 博士(獣医) 鳥居恭司 教授 ◎ 農学博士 野村こう 教授 ◎ 博士(農学) 半澤 惠 教授 ◎ 博士(畜産) 平野 貴 教授 ◎ 博士(理学) 米澤 隆弘 准教授
	MS17516	先端研究特別講義	2	選	◎ 博士(農学) 岩田尚孝 教授 ◎ 博士(医学) 庫本高志 教授 ◎ 博士(畜産) 桑山岳人 教授 ◎ 博士(農学) 白砂孔明 教授 ◎ 博士(農化) 多田耕太郎 教授 ◎ 博士(獣医) 鳥居恭司 教授 ◎ 農学博士 野村こう 教授 ◎ 博士(農学) 半澤 惠 教授 ◎ 博士(畜産) 平野 貴 教授 ○ 博士(共生) 入澤友啓 准教授 ◎ 博士(理学) 米澤 隆弘 准教授 ◎ 博士(医学) 小林朋子 准教授
	MS17517	研究計画立案法	2		◎ 博士(農学) 岩田尚孝 教授 ◎ 博士(医学) 庫本高志 教授 ◎ 博士(畜産) 桑山岳人 教授 ◎ 博士(農学) 白砂孔明 教授 ◎ 博士(農化) 多田耕太郎 教授 ◎ 博士(獣医) 鳥居恭司 教授 ◎ 農学博士 野村こう 教授 ◎ 博士(農学) 半澤 惠 教授 ◎ 博士(畜産) 平野 貴 教授
修了年次必修科目	MS17101	畜産学特別実験・実習	8	必	◎ 博士(農学) 岩田尚孝 教授 ◎ 博士(医学) 庫本高志 教授 ◎ 博士(畜産) 桑山岳人 教授 ◎ 博士(農学) 白砂孔明 教授 ◎ 博士(農化) 多田耕太郎 教授 ◎ 博士(獣医) 鳥居恭司 教授 ◎ 農学博士 野村こう 教授 ◎ 博士(農学) 半澤 惠 教授 ◎ 博士(畜産) 平野 貴 教授 ☆ 博士(農学) 小林 栄治 客員教授

博士後期課程

教育研究上の目的

動物科学専攻は、動物科学について、生体から分子まで様々なレベルで教育と研究を実践する。動物・畜産関連の幅広い分野の諸問題に対し、自ら考え、検証し、対応することが出来、国際的にも活躍の場を広げることが出来る人材を養成することを目的とする。

教育目標

動物科学専攻では、動物生命科学および動物生産科学にまたがる畜産における諸問題に対して、その解決手法を修得するとともに、修得した知識や技術を活用しうる人材の育成を教育目標とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

動物科学専攻博士後期課程では、畜産・動物科学分野において、より高度で専門的な知識と技術を合わせ持ち関連分野で様々な課題に対応できる人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し博士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に博士の学位を授与する。

- 1) 畜産・動物科学分野を俯瞰した知識とより高度な専門知識を有している。
- 2) 課題に対し自ら考えこれを、高度なレベルで検証する意欲と、能力を有している。
- 3) 課題に対して国際レベルの解決策を導き出し、これを公表し、議論する意欲と能力を備えている。
- 4) 科学者としての倫理を理解し、社会の発展のため取り組む意欲を備えている。

履修方法

必修科目 4 単位を修得すること

博士後期課程

記号・略称は p.26 を参照してください。

	科目コード	科目名	単位	担当教員
修了 年次 必修 科目	DS17101	畜産学特別研究	4	専攻指導(准)教授担当

農学研究科 バイオセラピー学専攻

博士前期課程

教育研究上の目的

バイオセラピー学専攻は、人の生活と自然環境の保全と保護が調和する社会の構築を目指す「環境農学」および動植物の利活用によって人の生活の質や心身の健康の向上と改善を目指す「福祉農学」の視点に立った教育研究を展開する。これら教育研究の目的のもと高度な専門知識と技術を習得することで、持続的な社会のあり方を提言できる豊かな感性と問題解決能力を有し、社会の現場で実務的役割を果たす知的リーダーとなる人材を養成する。

教育目標

バイオセラピー学専攻では、人と生き物が健全に共生できる環境と生き物を活用した人間生活の質の向上を実現するための確かな専門的知識と研究能力を修得し、広く社会で希求される人材の育成を教育目標とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

バイオセラピー学専攻博士前期課程は、環境および福祉農学分野において、持続的な社会のあり方を提言できる豊かな感性と問題解決能力を有し、社会の現場で実務的役割を果たす知的リーダーとなる人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し修士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に修士の学位を授与する。

- 1) バイオセラピー学に関する確かな知識と技術を有する者
- 2) 研究テーマについての確かな方法に基づきデータを収集し、分析できる者
- 3) 論理的で説得力のある文章およびプレゼンテーションによる表現能力を有する者
- 4) 生命に対する高い倫理観を持ち、科学者としての規範を正しく理解し実践できる者
- 5) 高度な専門知識と技術を社会で活かす能力および意欲がある者

履修方法

必修科目 20 単位、選択必修科目 2 単位（特論及び同演習科目の中から主たる研究領域を選択）、選択科目 8 単位以上の合計 30 単位を修得すること

博士前期課程

記号・略称は p.26 を参照してください。

	科目コード	科目名	単位	教職	担当教員
必修科目	MS15102	人間動物関係学特論	2	必	◎ 博士(畜産) 小川博 教授 ◎ 博士(理学) 佐々木剛 教授 ◎ 博士(獣医) 増田宏司 教授 ◎ 博士(理学) 松林尚志 教授 ◎ 博士(理学) 秋篠宮文仁 非常勤講師
	MS15103	人間植物関係学特論	2	必	◎ 博士(農学) 松嶋賢一 教授 ◎ 農学博士 宮本太 教授 ◎ 博士(農学) 山田晋 教授 ◎ 博士(農学) 和久井健司 教授 ◎ 博士(人環) 三井裕樹 准教授
	MS15104	生物介在療法学特論	2	必	◎ 博士(農学) 土橋豊 教授

	科目コード	科目名	単位	教職	担当教員
選択必修科目	MS15213	人間動物関係学特論演習	2	選	◎ 博士(畜産) 小川博 教授 ◎ 博士(理学) 佐々木剛 教授 ◎ 博士(獣医) 増田宏司 教授 ◎ 博士(理学) 松林尚志 教授 博士(獣医) 土田あさみ 教授
	MS15214	人間植物関係学特論演習	2	選	◎ 博士(農学) 松嶋賢一 教授 ◎ 農学博士 宮本太 教授 ◎ 博士(農学) 山田晋 教授 ◎ 博士(農学) 和久井健司 教授 ◎ 博士(人環) 三井裕樹 准教授 ○ 博士(バイオ) 小松憲治 准教授 博士(薬学) 倪斯然 助教
	MS15215	生物介在療法学特論演習	2	選	◎ 博士(農学) 土橋豊 教授 博士(学術) 内山秀彦 准教授 博士(獣医) 川嶋舟 准教授
選択科目	MS15501	野生動物学詳論	2	選	◎ 博士(畜産) 小川博 教授 ◎ 博士(理学) 佐々木剛 教授 ◎ 博士(理学) 松林尚志 教授
	MS15502	伴侶動物学詳論	2	選	博士(獣医) 土田あさみ 教授 ◎ 博士(獣医) 増田宏司 教授
	MS15503	動物介在療法学詳論	2	選	博士(学術) 内山秀彦 准教授 博士(獣医) 川嶋舟 准教授
	MS15504	植物共生学詳論	2	選	◎ 農学博士 宮本太 教授 ◎ 博士(農学) 山田晋 教授 ◎ 博士(農学) 和久井健司 教授 ◎ 博士(人環) 三井裕樹 准教授 ○ 博士(バイオ) 小松憲治 准教授
	MS15505	人間植物関係学詳論	2	選	◎ 博士(農学) 松嶋賢一 教授 博士(薬学) 倪斯然 助教
	MS15506	植物介在療法学詳論	2	選	◎ 博士(農学) 土橋豊 教授
	MS15509	プレゼンテーション(一)	2		専攻教員全員担当
	MS15510	プレゼンテーション(二)	2		専攻教員全員担当
	MS15511	論文作成法	2		専攻教員全員担当
	MS15513	特別講義	1		専攻教員全員担当
MS15514	総合実践演習	1		専攻教員全員担当	
修了年次必修科目	MS15105	バイオセラピー学 発展実験・実習	4	必	専攻教員全員担当
	MS15101	バイオセラピー学 特別実験・実習・演習	10	必	専攻指導(准)教授全員担当

博士後期課程

教育研究上の目的

バイオセラピー学専攻は、人の生活と自然環境の保全と保護が調和する社会の構築を目指す「環境農学」および動植物の利活用によって人の生活の質や心身の健康の向上と改善を目指す「福祉農学」の視点に立った教育研究を展開する。これら教育研究の目的のもと社会に潜む解決すべき課題を見出し、高度な専門知識と技術に基づいた研究によって立証し、その解決に向けた方策を社会に提言できる自立した研究者または教育者となる人材を養成する。

教育目標

バイオセラピー学専攻では、人と生き物が健全に共生できる環境と生き物を活用した人間生活の質の向上を実現するための高度な専門的知識と研究能力を修得し、国際的に活躍できる研究者・高度専門職業人の育成を教育目標とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

バイオセラピー学専攻博士後期課程は、環境および福祉農学分野において、社会に潜む解決すべき課題を見出し、高度な専門知識と技術に基づいた研究によって立証し、その解決に向けた方策を社会に提言できる自立した研究者または教育者となる人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し博士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に博士の学位を授与する。

- 1) バイオセラピー学に関する高度な専門知識と技術を有する者
- 2) 論理的で説得力のある論文執筆および研究発表による科学的議論が行える者
- 3) 英語による文章または口頭での表現能力を有する者
- 4) 自立した研究者としての自覚と高い倫理観をもって研究に取り組む者
- 5) 高度な専門知識と技術をもって研究成果を発信し社会に貢献する意欲がある者

履修方法

必修科目6単位を修得すること

博士後期課程

記号・略称は p.26 を参照してください。

	科目コード	科目名	単位	担当教員
必修科目	DS15101	バイオセラピー学特別研究総合演習(一)	2	◎ 博士(畜産) 小川 博 教授
	DS15102	バイオセラピー学特別研究総合演習(二)	2	◎ 博士(理学) 佐々木 剛 教授
	DS15103	バイオセラピー学特別研究総合演習(三)	2	◎ 博士(農学) 土橋 豊 教授
				◎ 博士(獣医) 増田 宏 司 教授
				◎ 博士(農学) 松嶋 賢 一 教授
				◎ 博士(理学) 松林 尚 志 教授
				◎ 農学博士 宮本 太 教授
				◎ 博士(農学) 山田 晋 教授
				◎ 博士(農学) 和久井 健 司 教授
				博士(獣医) 土田 あさみ 教授
				◎ 博士(人環) 三井 裕 樹 准教授
				○ 博士(バイオ) 小松 憲 治 准教授
				博士(学術) 内山 秀 彦 准教授
				博士(獣医) 川嶋 舟 准教授
			博士(薬学) 倪 斯 然 助教	